

会議記録			
会議の名称	<b>決算特別委員会（全体会）</b>		会議場所 全員協議会室
日 時	令和7年9月12日（金曜日）		担当職員 小野 開議 午前10時00分 閉議 午前10時24分
出席委員	◎大塚 ○竹内（総務文教分科会委員長） 土岐（環境市民厚生分科会委員長）、法貴（産業建設分科会委員長） 大西 原野 林 小林 片山 山木 富谷 梅本 大石 三上 木村 山本 松山 平本 齊藤 福井 菱田 西口 <小川議長、浅田（監査委員）>		
執行機関 出席者	桂川市長、石野副市長、佐々木副市長、川勝教育長、垣見市長公室長、 山本政策企画部長、牧野総務部長、森岡会計管理室長（会計管理者）		
事務局 出席者	吉田事務局長、小川次長、野澤副課長兼総務係長事務取扱、小野議事調査係長、 上西主査、田中主事		
傍聴	可	市民0名 報道関係者0名	議員0名

## 会議の概要

10:00

### 1 開議

[大塚委員長 あいさつ]

[事務局長 説明]

[議事調査係長 説明]

[市長等 入室]

10:08

### 2 決算審査

<桂川市長>

令和6年度は、第5次亀岡市総合計画に基づき「人と時代に選ばれる リーディングシティ亀岡」を目指す都市像に掲げ、財政運営を推進し、子どもファースト宣言の事業として、「こども医療費18歳まで拡大と無償化」「保育料第2子以降全て無償化」「保育所（園）・幼稚園・こども園でおむつの提供、処理の無償化」「かめおか児童クラブ1家庭2人目以降無償化や平日午後7時までの時間延長」などを継続して実施するとともに、保津こども園舎を整備・供用開始したところである。また、令和5年度に引き続き、電力、ガス、食料品などの価格高騰の影響を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯や子育て世帯に対し、迅速に低所得世帯支援給付金並びに定額減税補足額給付金の支給に取り組んだところである。さらに、次なる未来を見据えたSDGs未来都市としての取組が全国的にも注目され、企業や大学などとも様々な包括連携協定を締結したところである。環境・防災・子育て・健康増進・オーガニック農業・地域経済など、より広範な分野で協力することによって、地域の課題解決と持続可能な地域社会の発展を目指している。令和6年度決算については、一般会計は収支均衡で、特別会計・水道事業会計・下水道事業会計は黒字となった。病院事業会計については、平成29年度以来、7年ぶりに赤字となった。一般会計の市税収入は定額減税の特別措置を行ったにも関わらず、8年連続で100億円を超え、ふるさと納税は44億円を上回る寄附をいただいた。これは宣言によって政策を具体化したことで、全国から応援していただけたものであると考えて

いる。また、財政調整基金は令和6年度決算剰余金を積み立てることにより、本年度末残高は約40億円となる見込みである。本年は市制70周年にあたる節目の年である。今まで歩んできた歴史を振り返るとともに、今を大切にし、未来への飛躍に向か、亀岡新時代を着実に形作っていくという決意を胸に、さらに全力で取り組んでいく。この後、決算の概要については会計管理者から、また各事業の説明については各分科会において担当部課長からご説明を申し上げるので、よろしくお願ひ申し上げる。委員におかれでは、連日の審議でご苦労をかけるところとなるが、十分審議をいただき、何とぞ認定を賜るようお願い申し上げる。

<大塚委員長>

続いて、令和6年度決算状況について、会計管理者から説明願う。詳細は各分科会で審査するため、この場は聞きおく程度とする。

[会計管理者 決算状況の概要説明]

<大塚委員長>

限られた日程の中で円滑な委員会審査となるよう、理事者の皆さんには適切な資料提示のもと、簡潔で的確な説明と答弁をお願いする。また、審査の際には一度に大勢の入室とならないよう各部・室において調整願う。

10：23

### 3 その他

<大塚委員長>

委員の皆さんにはこの後分科会審査に入っていただく。各分科会委員長は審査についてよろしくお願ひする。分科会の開議時刻は午前10時30分からとする。

[市長等 退室]

散会 10：24